費用面での工夫
<p>パネルなど長期間使用できる形状のものとするこで、さまざまなイベントの場で啓もう活動を展開できるように工夫をしました。</p> <p>また、ワークショップにつかうワークブックやパネルについてはデザインはプロの手に委ねましたが、構成や原稿執筆などは団体スタッフが執筆し、限られた金額を有効に使えるよう、工夫をしました。</p>
地域社会への還元
<p>小学生から大人まで、幅広い世代への接点を持ち、啓もう活動を実施しました。</p> <p>特に埼玉県内においては関係団体と交渉し、小学生、中高生、大人までまんべんなく犬の適正飼養や、命の重さについての知識をお伝えすることができました。</p> <p>また、ペットメディア「SIPPO」や、(株)ハーベルハウスが開催する譲渡会など、当団体主催ではないイベントの機会においても啓蒙パネルを展示し、多くの人に見ていただく機会を最大限に活用しました。</p>
今後どのように事業を継続し発展させるか
<p>今回制作したパネル等を活用し、譲渡会場などを活用して啓もう活動を定着させていきます。</p> <p>また、小学生向けのワークショップは子どもたちの反応もよく、手ごたえもあったことから、来年は夏休みの自由研究の宿題につながるようなワークショップに発展させ実施エリアも広げながら展開させていきたいと考えています。</p>

事業収支計算書

法人名 特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー

1 収入の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
助成金	500,000	500,000	0	
自己資金	70,900	60,393	△ 10,507	
活動実施による収入等	0	0	0	
その他	0	0	0	
収入の部 合計	570,900	560,393	△ 10,507	

2 支出の部

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減額 C=B-A	備考
会場費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
旅費交通費	60,000	103,660	43,660	
消耗品費	0	0	0	
備品費	0	0	0	
委託費	510,900	456,733	△ 54,167	
謝金			0	
人件費	0	0	0	
その他	0	0	0	
支出の部 合計	570,900	560,393	△ 10,507	